

みさくぼ

回覧

文化会館だより

令和6年

10月

第114号

■発行 地域活性化団体 よかつらみさくぼ（管理受託者）

浜松市水窪支所 生涯学習グループ・水窪図書館

■問合せ/☎ (053) 982-0013

■町のできごと

9月14日(土)15日(日)

みさくぼ祭りが盛大に開催されました

みさくぼ祭りは、春日神社、八幡宮、諏訪神社の三社が合同で行う伝統的な祭礼です。大正時代から続く、歴史ある「仮装」は、みさくぼ祭りの特徴、そして最大の見どころでもあり、観光客をも魅了しています。今年も多くの人々が参加し、山間の静かな町が熱気に包まれました。



～水窪 季節の花便り～

「秋海棠^{しゅうかいどう}」という秋の花をご存じでしょうか？

秋の季語でもあり、松尾芭蕉もつぎのように詠んでいます。

「秋海棠 西瓜の色に 咲きにけり」

水窪の高根城への坂道、旧道の木陰にひっそりと咲いている姿を見かけました。陽にあたると絹のように美しい花びらをしています。ご近所の方によると、何年前にはここに群生しており、みさくぼ祭りの時期には山の斜面が真っ赤に見えた、ということです。

現在は鹿による食害で数を減らしているようですが、その希少性がさらに人々の心を惹きつけるのかもしれない。



■文化会館のできごと

9月21日土曜日 敬老会

水窪文化会館ホールを会場に敬老会が開催されました。
町内の77歳以上、今年は613名が対象となり多くの方にご来館いただきました。

式典のあとにはお祝いの演芸が披露され、長寿を祝うとともに地域の人との絆を深め、感謝を表す会となりました。
敬老の日を迎えられた方々の明るい笑顔と、健康で前向きな姿は住民の心を癒し、そして励ましてくれます。 これからもお元気で水窪に幸福を届けてください。



9月27日(金)司法書士による相続セミナーを開催しました

相続手続きは複雑で専門的な知識が必要ですが、司法書士によるセミナーを通じて学ぶことは非常に有益です。専門家から直接情報を得ることで、相続に関する疑問を解消し、必要な準備を整えるのに役立つ講座となりました。

今後も開催していきますのでどうぞお気軽に参加してください。



■文化会館からのお知らせ

～水窪文化祭 開催のご案内～

まちの皆さんの文化活動の発表の場となる「水窪文化祭」を今年も開催いたします！！
皆さんの参加、ご来館をお待ちしております。

日時 【芸能発表】 11月3日(日) 午後1時～4時
【作品展示】 11月1日(金)～11月4日(月・祝)

会場 水窪文化会館 【芸能発表】 ホール
【作品展示】 視聴覚室

内容 【芸能発表】 歌唱、楽器演奏、踊りなど
【作品展示】 写真、絵画、盆栽、手芸品など



水窪文化会館ホールのピアノとステージを無料開放します

11月の開放日 毎週月曜日（ 11日、18日、25日）

時間 午前9時～午後5時



星空観望会のお知らせ

天体観測ドームで星を観ましょう！！

日時 11月 12日(火) 午後7時30分～9時

見どころ 月・木星・土星・アンドロメダ大銀河

会場 水窪文化会館 天体観測ドーム



◇水窪図書館 だより ～水窪図書館から「新入荷本の紹介とお知らせ」

食欲の秋・・・「読書の秋」です！！

10/27(日)～11/9(土)は読書週間です。読書週間は1947年に日本で始まった習慣です。

1945年の終戦から2年後の戦争の傷跡が各地に残っていた当時「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」という決意をもとに開催されました。

“秋の夜長に読みたい本”をさがしに図書館へ足を運んでみては・・・。

「老害の人」にならないコツ

平松 類 / 著



つい否定から入ってしまう？

気がつく自分の話をしてる？10万人以上の高齢者と接してきたカリスマ医師が、実際に起こった“老害エピソード”を取り上げ、解決の「コツ」や残念な老人にならない方法について解説する。

やる気がなさそうなのになぜかうまくいく人が
やっていること まだやる気に頼っているの？

三浦 紘樹 / 著



何事も成功の秘訣は「継続」。自分のやる気を頼りにするのではなく、「周りの空気」を利用すれば、動けてしまえるし、続けられてしまう。「やる気がなさそうなのになぜかうまくいく」人のシンプルメソッドを紹介する。

小さな里山をつくる チョウたちの庭

今森 光彦 / 著



里山をお手本に、30年以上かけて

「チョウの庭」をつくっていった写真家・今森光彦。春を代表する花ノアザミ、目玉模様 3 種類のチョウ、雑木林のにぎわい・・・。「チョウの庭」の多様な植物と生きものたちを写真で紹介する。

片づけは整理9割、収納1割

井田典子 / 著



適量の生活を目指すには、むやみに収納を増やさず、必要量を見極める整理にエネルギーの9割を注ぐべき。600軒片づけた著者が、「キッチン」「書類」「衣類」の整理の方法を実例とともに紹介する。

失われた日本の風景

菌部 澄 / 写真

神崎 憲武 / 文



昭和20～40年代、かつて人びとは

このように生き、子どもたちはこのように遊んでいた・・・。路地や盛り場から農山漁村まで、今はもう見られない日本の情景を、懐かしい写真とともに振り返る。

どこを食べているの？くだもの

藤田 智 / 編著



ミカンのは房と果肉、モモは中果皮(種を包む部分)、アーモンドは種、ブドウは花の一部・・・。くだものは植物のどの部分を食べているのかを紹介。それぞれの果実のでき方や収穫期、くだもの分類なども掲載する。

めざせ！持続可能な農林水産業 1

環境にやさしく魅力ある農業へ

中野 明正 / 監修



食べ物の生産や、私たちの環境についての未来を考えていくための本。

1 は「農業」をとりあげ、その大切さや魅力、直面する問題、持続可能性を追求した新たな試みを紹介する。

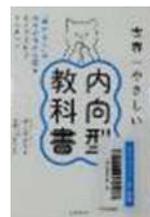
世界一やさしい内向型の教科書

「静かな人」の悩みがちな気質を直さず活かす

3ステップ

井上 ゆかり / 著

本橋 へいすけ / 監修



質問にすぐ答えられない、大人数の場が苦手、ひとり反省会が止まらない・・・。そんな内向型の人々が、自分について「わかる」だけでなく、内向型のままでなりたい自分に「かわる」までをガイドする。特典動画のQRコード付き。